
驚愕の瞬間

ピストン源次郎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

驚愕の瞬間

【Nコード】

N0884M

【作者名】

ピストン源次郎

【あらすじ】

奥多摩ドライブでUFOに遭遇した二人は・・・

はい。

奥多摩湖に彼女とドライブに行った帰りのことです。

日も暮れて、ほとんど真っ暗な山道を走っていると、辺りが不意に明るくなりましたね。

どうしたんだろうと思って車を止めて外に出てみると、いやあ、驚いたのなんのって・・・

円盤型の巨大な物体です。

ほんの百メートルかそこらの上空に、まばゆいほどの光を放ちながら、ぽっかり浮かんでるじゃないですか。

カメラを持ってきてたのはラッキーとしか言いようがありません。もちろん夢中でシャッターを切りました。

シャッターチャンスは、ほんの五・六秒だったでしょう。すぐに飛んでっちゃいましたからね。

で、そのときの写真がこれなんです。

ね、呆けたように空を見上げている彼女の表情・・・息を呑む声まで聞こえてきそうじゃないですか。

それに、フラッシュやライトでは、とてもこんな真上からの自然な光は出せるもんじゃありません。

”アサヒカメラ”で念願の入選を果たすことができました。題して「驚愕の瞬間」。

ね、いいでしょう・・・

え？

その円盤の写真？

撮ってません。

わたし、UFOに興味ないですから。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0884m/>

驚愕の瞬間

2011年1月25日03時01分発行